

◆プレスリリース補足資料

1 搬入日時

令和8年2月26日(木) 午前10時30分から

※事前に注意事項をお伝えいたしますので午前10時にお越しください。

2 搬入場所

プロロジスパーク猪名川2 4階倉庫内

※午前10時にプロロジスパーク猪名川2の 1 階メインエントランス入り口にお越しいただき、そこから現地へ案内いたします。お車で来られる場合は、メインエントランスの来客用駐車場をご使用ください。

3 目的

大規模災害などへの備えとして、想定される最大規模の災害に対応できるよう、町に必要な物資の備蓄を充実させるとともに、耐震構造と非常用電源を備えた産業拠点地区にありますプロロジスパーク猪名川の倉庫に備蓄品を集約することで、あらゆる状況下においても備蓄品の安全性と品質を確保することで防災力の一層の強化を図ります。

4 内容

本事業は集約が真の目的ではなく、避難所において最優先で求められているスフィア基準の考えに基づいた T(トイレ)K(キッチン)B(ベッド)48(48 時間以内に)に必要な資機材の確保、管理及びそれらを有効活用することが背景にあります。

その1つとして、B 及び備蓄飲食料の保管管理をプロロジスパーク猪名川で実施することが最適であると判断し本事業実施に至りました。

理由といたしましては、防災に関する協定を佐川急便と締結しており、有事の際には物品の調達、保管、管理、配送、運用まで依頼することができ、その実証効果を測る訓練を猪名川町実動防災訓練の中で実施いたしました緊急物資搬送訓練で実施し、想定していたことについて実施できたことから協定の効果を発災時にも活かすことができると確信を持てたからであります。

加えて、倉庫は耐震構造であり、停電時に通信・セキュリティなどの機能を維持するための災害時用発電機を備えているため、地域に点在する防災倉庫を統合し倉庫の更新や備蓄品の整理等に掛かるコストを削減でき、確実に安定した品質の備蓄品の確保が可能となるからでもあります。

また、前述いたしましたスフィア基準を満たす避難所環境整備資機材を本町では B&G 財団の補助を活用し導入することとしており、今回につきましては折り畳み式簡易ベッドを290基、避難個室テントを100基納品いたします。

※後日、飲食料品を納品いたします。

5 その他

お越しいただく場合は、令和8年2月25日 PM5時までに担当までご連絡いただきますようお願いいたします。

猪名川町企画総務部総務防災課
担当：久山
TEL：072-767-1207
FAX：072-766-3732